

『もう一度、情熱を燃やして』 寸評

- ・各所でやりたいことはよく伝わってくる
- ・ただその音えらびでもっと吟味ができた気がする
- ・4小節ごとにここで半終止にするとか先に決めちゃってない？
- ・書きたい音楽を先に立てて、和声付けはその次でよい
- ・そのためには納得できるメロディを組み立てよう


完成度をさらに上げるために

- ・ m.1-4 つねに二声として扱わなくてもベースラインを保つだけで音楽として成立する




- ・ m.4 b.2, m.5 b.4, m.14 b.2, m.15 b.3
Vn. ミ♭→ファ#増二度進行がしつこく耳につく
- ・ m.7, 11, 15 b.1 Vn. それぞれ4小節ユニットのおなじ場所にミ♭人工的にこしらえたメロディにきこえる
- ・ m.10 b.4- m.11 b.2 借用和音が機械的に適用されているやうにきこえる

← 幹音で和声付け

- ・ m.14 チェロ  記譜

- ・ m.13 同主長調からの転調にゆとりがほしい
いきなり短三和音の主和音はせつかけ
- ・ タイトル 曲名というよりなにかしらのスローガンっぽい
受け手に想像の余地をもたせたほうがよい

- ・ m.6 b.1 Vn. 記譜 

- ・ m.12 b.2 Vn. 記譜 

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

まずメロディに十分モノを詰めよう。
持産勉